

あかつき

あかるく かがやく つしまの きぼうのおか

津島市立暁中学校便り

令和5年12月22日(金)

有意義な冬休みを

明日から冬休みです。早いもので、令和5年も残すところ10日ほどとなりました。

一年間の学校生活の中で、夏休み明けから冬休みまでの約4か月間は、様々な面で内容が濃いものです。振り返れば、一人一人、自分の成長が実感できるのではないのでしょうか。

冬休みは、年末年始の時期となります。一年間の振り返りと新たな目標設定のために、自分をじっくりと見つめ、有意義に過ごしてほしいと思います。



一方、冬休みというと、生活のリズムを崩しがちになります。就寝・起床時刻が乱れたり、気の緩みから感染症予防対策の意識が低下したりすることが考えられます。体調不良は、生活のすべてに影響しますので、健康管理には十分に気を付けなければなりません。何より、健康第一・安全第一で過ごしてほしいと思います。

もしものときには

12月13日(水)、2年生を対象にAED講習会を実施しました。

日本赤十字社愛知県支部より講師をお招きし、胸骨圧迫・人工呼吸による心肺蘇生とAEDの使い方について教えていただきました。また、訓練人形を使っての実技では、津島市の赤十字奉仕団の皆様をサポートをしていただきました。

普段の生活の中で、「まさかそんなことがあるはずがない」ではなく、「もしもその場面に遭遇したら」という心構えで、今回学習したことをしっかりと身に付けてほしいと思います。そして、様々な場面において中学生として社会貢献できるよう、成長していってくださることを期待しています。

